

スクラム



No.14

平成30年 7月13日

大田区立松仙小学校

6学年 学年便り

文責：三戸 大輔

自由研究に関する授業を進めています！

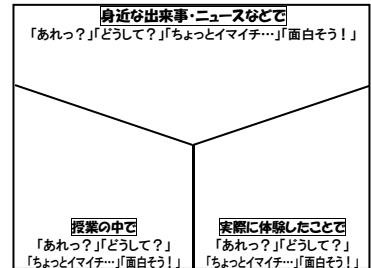
保護者会でもお話させていただきましたが、自由研究のテーマ（取り組むこと）や問い（「？」）を考える授業、予想・仮説を立て、調べる方法を考える授業を進めているところです（クラスによって来週の実施となる場合があります）。1組は11日（水）に1回目の授業を実施しました。授業の冒頭に、これまでの夏休みの自由研究のイメージを問うと、「何か調べる！」「とりあえず好きなことかな！」というようなイメージをもっているようでした。

そこで、今回の事前授業を通して、昨年度同様、「研究の流れ」を意識して自由研究を進めること、問い・予想を立て、それを解決するために調査することの大切さを子供たちに伝えようと考えました。

テーマを決める際は、Yチャートという思考ツールを活用しました。右上図のように、「Y」の形をした“考えるためのツール”です。3つの視点から物事を考えていく際に有効活用することができます。今回は「授業の中」、「身近な出来事・ニュース」、「実際に体験したこと」という3つの視点からテーマを考えていきました。

授業の中からのテーマ決めでは、「魚の解剖」、「戦国武将」、などのテーマが子供たちの中から出てきました。身近なことや体験したことでは、「ワールドカップ」、「自然災害」など、今話題となっているニュースからテーマを決める子や、「移動教室の体験」など印象に残った体験をテーマとして挙げている子がいました。

そして、テーマの中からいくつか問いを立てて、1回目の授業を終えました。2回目の授業では、問いの質についても話題にします。この問いが夏休みをかけて取り組む価値のある（耐え得る）問いであるかどうか、問いを立てる上で大切なポイントであることをおさえていきます。最後に予想・仮説や調査方法を考えた後に、「自由研究計画書」を作成します。計画書を活用し、見通しをもち、充実した自由研究になるとうれしく思います。ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。



自由研究の流れ

- (1) テーマを考える。
- (2) テーマから、いくつか問い「？」を作ってみる。
- (3) 選んだ問いに対して、予想・仮説を立てる。
- (4) 調べる方法を考えていく。
- (5) 調べたことを記録する。うまくいかない場合、方法を考え直す。
- (6) 適した方法でまとめていく。

音楽科より

夏休みの宿題についてお知らせします。6年生では1学期、オーケストラの響きを感じ取って楽曲を聴いたり、作曲者の思いを考えて歌ったりする学習を行ってきました。その流れを受け、今年の音楽会の合奏ではドボルザークの交響曲第9番「新世界より」に挑戦したいと考えています。作曲者ドボルザークの思いを想像しながら楽曲への理解を深め、6年生154人の力を合わせてオーケストラの音色に匹敵するような力強い演奏を目指します。そのため、同楽曲の2楽章より「家路」の旋律をリコーダー奏として夏休みの宿題としました。お時間のあるときには、お子さんの演奏を聴いて、アドバイス等をしていただくと励みになると思いますので、よろしくお願いいたします。

来週の予定 (丸数字は校時を示しています。)

日付	予定
16 (月)	海の日
17 (火)	スクラムコメント提出 5時間授業
18 (水)	
19 (木)	給食終 大掃除
20 (金)	終業式 4時間授業 (給食なし)

* 予定表が空欄の日は、通常授業です。

★1学期ももうすぐ終わります。以下に通信欄を設けましたので、学年便りのご感想やお子さんのご家庭での様子をお寄せください。学年の教員で読ませていただきます。また、次号の「スクラム」で頂いたコメントを紹介することを考えています。掲載を希望されない場合は、掲載不可の()にチェックをお入れください。

キ リ ト リ

「スクラム」No.14 1学期末通信欄 6- 児童名 () 7月17日(火)全員提出

ご家庭より (1学期の学年便り「スクラム」の感想や最近のご家庭での様子など)

読了印

お忙しい場合は、印のみで構いません。掲載不可⇒ ()